

topics

援農
JAL操縦士による

01

6月1日～9日まで、当JJA管内でJAL操縦士による援農作業が行われた。この取り組みは3年目を迎え、津軽地域各園地へ、6月中に日程を変え全6回、延べ15人が、実すべりに訪れた。

一昨年の葉とりに続き作業に参加した操縦士は、「店頭でリンゴの品種が気になるようになった。せっかくの縁なので、また機会があれば実すべりに訪れたい」と話していた。



齊藤指導員より話を聞く操縦士2人

topics

シャインマスカット
生産情報発信

02

近年、シャインマスカットの栽培方法についての問い合わせが増えているため、振興課は今期から、生産情報の発信を始めた。6月中は無核化処理・花穂整形・ジベレリン処理について、テレグラム「農業振興課」内にて動画で説明している他、説明資料は振興課窓口、または各支所窓口にも設置している。

今後は摘粒・袋掛けなど作業を進め、収穫まで情報発信していくことを予定している。



資料と動画による情報発信

topics

女性のための
仕上げ摘果講習会

03

6月16日、五所地区のりんご園で『女性のための仕上げ摘果講習会』が3年ぶりに開催され、13人が参加した。

講師の田澤俊明さんより、今年の生育状況やりんご栽培のポイントについて話があり、参加者は「普段の作業中にもあまり質問すると嫌がられることがある。この機会に分からないことを覚えて帰り、ほかの作業員と共有したい」と意気込んでいた。



わきあいあいと質問しながらの講習となった

topics

相馬ねぶた出陣準備

04

相馬ねぶた愛好会では3年ぶりとなる合同運行に向けて準備を進めている。町内運行は7月31日、合同運行へは8月2日、5日に出陣予定。今年は弘前ねぶた300年祭と記念の年。感染を心配する声もあったが、子供たちの為に地域を元気にしたい、という思いから、愛好会は感染対策をとりながらの運行を決めた。

市町村合併の年から始まった地域の風物詩を、ここから再度盛り上げていきたい。



作業に励む愛好会メンバー

地域おこし協力隊 活動記 Vol.86



染物体験を実施しました



ねぶた祭りでお囃子も経験



農村地域のお買い物支援事業



相馬でやりたい事考え中



農業ふれあい教室



JA女性部の皆さんと調理



芽女倶楽部の皆さんと



相馬で夢おこし実行委員会



沢田ろうそく祭りの参道作り

皆さん、こんにちは！ 協力隊OGの佐野です。
お陰様で、先月末をもちまして地域おこし協力隊としての任期を終了し、新たなスタートを切り始めました！

在任中は、協力隊活動を温かく見守っていただきながら、様々なサポートやアドバイスをいただきました。ありがとうございます。

協力隊として活動していなければ、経験できないような事をたくさん経験する事が出来ましたし、活動を通して多くの方々にお会いできたことは私にとっての財産です。活動を通じて、プライベートで、関わって下さった皆様に感謝しております。

また、暮らしの面では約三十年ぶりのUターンでしたので、冬の暮らしに不安だらけでした（汗）。特に、屋根の雪下ろしでは、大家さんご家族にご指南していただかなければ、暮らせてこれなかったかもしれません。色々ご心配をおかけしっぱなしだった事と思います。本当にお世話になりました。

本来であれば直接お会いしてご挨拶すべきところではございますが、ここに皆様への感謝を申し上げます。退任のご挨拶とさせていただきます。

三年間本当に有難うございました。

